

東京都熱傷救急連絡協議会 2008 年度第 4 四半期 総括表(平成 21 年 1 月 01 日～3 月 31 日)

1. 性別 : 男性 61 例 女性 34 例 合計 95 例 (2008 年度 第 1:65 例、第 2:53 例、第 3:72 例)

2. [年齢] : 平均±SD: 48.8±23.9(0~95 歳)(前期 44.5 歳)()内は死亡数

年代	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80=<	不明	合計
症例	7	5	9	11(1)	18(2)	13(2)	8	13(2)	11(3)	0	95(10)

3. 熱傷面積% : 平均±SD:13.5±22.8 (前期 10.8%)()内は死亡数

%BSA	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80-	90-	合計
症例	60(1)	18(1)	3	3(1)	1	1(1)	0	3(2)	1(1)	3(3)	95(10)

(不明 0)

4. Burn Index : 平均±SD: 10.9±21.8 (前期 6.9) ()内は死亡数

BI	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80-	90-	合計
症例	74(1)	9(1)	1	4(2)	1	0	1(1)	1(1)	1(1)	3(3)	95(10)

(不明 0)

5. 原因 (自損・故意・加害は 6 例[そのうち死亡例:1]) ()内は死亡数

原因	火炎	高温液体	爆発	化学物質	高温固体	電撃	気道損傷のみ	その他
症例数	41(9)	19	5(1)	0	4	5	19	2

その他 2 例は輻射熱 (不明 0)

6. 経過・転帰

経過	軽快					死亡	入院中	不明	合計
	同一科一般病棟	同一病院他科	他の医療機関	その他	不明				
症例数	26	6	4	32	9	10	9	0	95
	76								

7. 気道損(熱)傷 ()内は死亡数

気道損傷	なし	あり	
		合併	単独
症例	50(1)	26(9)	19
		45(9)	

記載なし 0 例

8. スキンバンク

利用	3		
転帰	軽快	入院中	死亡
		0	2

9. 搬送

搬送手段	救急車都内	救急車他県	病院車	自力	他
症例数	79	4	0	10	2(へり:0)
	83				

(不明 0)

10. 死亡原因(CPA は 3 例)

死亡原因	敗血症	臓器不全	ショック	気道熱傷	その他	不明
症例数	両方:2		1	0	3	3
	0	1				

(複数回答あり)